

## 「在日米軍再編に伴う米軍機訓練移転」に関する主な経過

※平成21年4月13日開催の航空機騒音対策協議会以降の経過

4月14日（火）

- 「米軍再編に係る岩国飛行場から千歳基地への訓練移転（共同訓練）に関する訓練計画概要」の植苗・美沢地区地域説明会を開催。

4月15日（水）

- 「米軍再編に係る岩国飛行場から千歳基地への訓練移転（共同訓練）に関する訓練計画概要」の沼ノ端地区地域説明会を開催。

4月16日（木）

- 「米軍再編に係る岩国飛行場から千歳基地への訓練移転（共同訓練）に関する訓練計画概要」の勇払地区地域説明会を開催。

4月19日（日）

- 北海道防衛局訓練移転現地連絡本部設置。

4月20日（月）～23日（木）

- 20日に米軍再編に係る千歳基地への訓練移転の実施に関する現地説明会を開催。
- 米軍再編に係る岩国飛行場から千歳基地への訓練移転（共同訓練）が実施される。

4月24日（金）

- 最後の米軍22名帰還（米軍C-130輸送機使用）。
- 北海道防衛局訓練移転現地連絡本部閉所。

4月27日（月）

- 「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会」開催。

5月8日（金）

- 「苫小牧市在日米軍再編問題対策会議」開催。

## 千歳基地における日米共同訓練の実施内容について

期 日	平成21年4月20日(月)～平成21年4月23日(木)
訓練回数	4月22日 午後1回 米軍機 (FA-18×4機)、自衛隊機 (F-15×4機) ※ 4月21日午前・午後各1回、4月22日午前の計3回の訓練は 天候上の理由により中止
参加部隊	米 軍 : 米海兵第12飛行大隊(岩国) 航空自衛隊 : 第2航空団 北部航空警戒管制団
使用基地	千歳基地
演練項目	戦闘機戦闘訓練等
訓練空域	北海道西方空域
参加規模	タイプI訓練 米 軍 : FA-18×5機 人員32名 航空自衛隊 : F-15×4機 パイロット4名・整備要員外
米軍の 移動関係	19日(日) : C-9輸送機1機 到着(17:50) 人員20名 到着 C-9輸送機 帰還(18:20) 20日(月) : FA-18×5機 到着(12:50~13:20) 人員10名 到着 21日(火) : C-12輸送機1機 到着(10:30) 人員2名到着 C-12輸送機 離陸(11:30) 23日(木) : FA-18×5機 帰還(10:20) 人員10名 帰還 24日(金) : C-130輸送機1機 到着(13:40) C-130輸送機1機 帰還(14:20) 人員22名 帰還
米軍人 外出状況	外出あり(千歳市内、札幌方面)
現 地 連絡本部	設 置 : 平成21年4月19日(日) 閉 所 : 平成21年4月24日(金)

## 地域説明会の開催結果について

### 1 会場別出席者数及び質問者数

区 分	植苗・美沢地区	沼ノ端地区	勇払地区
日 時	H21.4.14 (火) 19:00～19:40	H21.4.15 (水) 19:00～19:30	H21.4.16 (木) 19:00～19:30
会 場	植苗ファミリーセンター	沼ノ端コミュニティセンター	勇払公民館
出席者数	29人(男23、女6)	18人(男17、女1)	9人(男9、女0)
質問者数	6人	2人	2人

#### ○三地区合計

出席者数 56人(男49人、女7人)  
質問者数 10人

### 2 三地区地域説明会における質問・意見等について

#### 【三地区共通で多く寄せられた質問等】

- ・ 訓練内容について . . . . . 7件 (23.4%)  
(訓練回数、参加規模タイプ・人数、訓練時間など)
- ・ 米兵の外出、外泊、宿泊について . . . . . 6件 (20.0%)
- ・ 騒音問題について . . . . . 4件 (13.3%)  
(騒音の度合、F-15とFA-18の騒音の違いなど)
- ・ 地域説明会資料について . . . . . 3件 (10.0%)

#### 【その他】

- ・ 沖縄負担軽減問題について . . . . . 2件 (6.7%)
- ・ FA-18の墜落事故について . . . . . 2件 (6.7%)
- ・ 岩国基地の状況把握について . . . . . 2件 (6.7%)
- ・ 地域説明会への防衛局参加について . . . . . 1件 (3.3%)
- ・ 訓練計画概要の事前通知について . . . . . 1件 (3.3%)
- ・ 現地説明会・ブリーフィングについて . . . . . 1件 (3.3%)
- ・ 訓練の監視体制について . . . . . 1件 (3.3%)

合 計 30 件

# 訓練移転に伴う騒音測定結果について

平成21年4月20日(月)～4月23日(木)

- 1 騒音測定結果(苫小牧市臨時測定および北海道・苫小牧市常設局分)確定値
- 2 苫小牧市内航空機騒音常設局 WECPNL(うるささ指数)
- 3 国の常時測定局及び臨時測定点の騒音測定結果・常時測定結果(W値)
- 4 評価
- 5 騒音測定地点(別添)

1 平成21年4月 米軍再編に係る千歳基地への訓練移転時の騒音測定結果確定値(苫小牧市臨時測定および北海道・苫小牧市常設局分)

【騒音測定結果】 (米):米軍機 (自):自衛隊機

日時・騒音の別・機種	測定場所		苫小牧市臨時測定結果										北海道常設局測定結果									
	沼ノ端 南7号公園	新明5丁目 ひまわり公園	植苗会館局	丹治沼局	飛田沼局	沼ノ端局	沼ノ端局	植苗局	ウトナイ局	美沢局	湖畔局	香森宅局	植苗公園局	勇払局	沼ノ端東部局	勇払東局						
4月20日	飛来のみ	飛来	FA-18(米)×3機	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
			FA-18(米)×2機	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
4月21日	1回目	2回目	天候上の理由により訓練中止																			
			天候上の理由により訓練中止																			
4月22日	1回目	千歳側 離陸	天候上の理由により訓練中止																			
			P-15(自)×2機	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			P-15(自)×2機	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			FA-18(米)×2機	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			FA-18(米)×2機	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			FA-18(米)×2機	65	69	65	69	65	69	65	69	65	69	65	69	65	69	65	69			
			P-15(自)×2機	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			P-15(自)×2機	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			FA-18(米)×2機	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			FA-18(米)×2機	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
4月23日	帯還のみ	帰還	FA-18(米)×3機	-	-	70	67	76	-	-	70	-	-	77	-	66	-					
			FA-18(米)×2機	-	-	68	67	67	-	-	62	-	-	68	-	68	-					
最高値	FA-18(米)	千歳側離陸時	-	-	70	67	76	-	-	70	-	-	77	-	68	-	-					
		苫小牧側離陸時	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
国の騒音推定値	FA-18(米)	苫小牧側離陸時	76	88	88	82	85	90	91	91	91	91	91	91	91	91	91					
		苫小牧側着陸時	70	82	82	82	85	90	94	94	94	94	94	94	94	94	94					

【参考値】

平成20年度 (年間)	前々回 訓練移転 (H20.2)	前回 訓練移転 (H20.12)	最高値																
			平均	FA-18(米)	F-15(自)	F-15(米)	F-15(自)	最高値	FA-18(米)	F-15(自)	F-15(米)	F-15(自)	最高値	FA-18(米)	F-15(自)	F-15(米)	F-15(自)		
-	-	-	98	97	97	91	91	91	98	99	99	102	91	92	92	97	94	96	90
-	-	-	75	76	76	75	75	77	77	76	76	78	74	76	74	77	74	76	73
93.5	92.0	64.5	79	87	87	81	83	96	85	85	99	77	85	85	78	91	80	89	81
80.5	81.5	69.0	81	85	85	80	80	81	81	83	83	83	77	82	78	83	75	82	76
87	93	82	73	77	77	75	85	89	79	79	87	73	78	78	65	83	74	96	74
80	86	63	76	80	80	78	75	83	77	77	85	77	77	70	83	69	82	82	67

- ① 測定値は、60dB以上の音が5秒以上継続したデータです。
- ② 上記表中の「-」は航空機騒音の観測が無かったことを表しています。
- ③ 上記表中の騒音値時間は最高値の発生時刻を表しています。
- ④ 確定値は訓練期間中発表した「速報値」を後日、国・道のデータの飛行情報等を含めて精査した結果であり、「速報値」とは異なる部分があります。
- ⑤ 平成20年度(年間)の測定値は、70dB以上かつ5秒以上の自衛隊機・民航機の両方の騒音を含んでいます。(市・道の騒音測定は通常の取り扱いと同様)

## 2 苫小牧市内航空機騒音常設局 WECPNL(うるささ指数)

局舎名		北海道常設局													
		苫小牧市常設局					北海道常設局								
測定日	局舎名	植苗会館局	丹治沼局	琥珀荘局	沼ノ端東局	沼ノ端局	植苗局	ウトナイ局	美沢局	湖畔局	斉藤宅局	植苗公園局	勇払局	沼ノ端東雲局	勇払東局
		訓練移転期間 (中止日を除く)	4月20日	57	65	59	58	57	65	63	56	64	49	65	58
4月22日	57		68	61	61	67	67	66	60	64	53	70	58	66	58
4月23日	51		73	56	64	75	72	77	59	72	54	75	68	67	66
平成21年 過去3ヶ月	1月 最大W値	61	75	64	67	68	71	71	67	72	57	65	61	61	56
	2月 最大W値	63	73	65	66	77	72	78	62	71	60	70	64	65	62
	3月 最大W値	67	73	68	66	69	72	74	67	72	61	70	63	67	62
平成18年	67	75	68	70	71	74	76	72	72	74	73	73	66	70	66
平成19年	67	75	69	68	74	72	76	67	67	74	66	74	67	75	66
平成20年	63	75	65	68	68	72	74	67	67	74	57	71	67	69	67

※ WECPNL(加重等価平均感覚騒音レベル)

一般に「うるささ指数」と呼ばれることもあり、特に夜間の騒音を重視して、騒音の強度のほかにその頻度、継続時間帯の諸要素を加味して、航空機騒音の特徴をよく取り入れた1日当たりの総騒音量の単位であり、環境基準の評価単位として採用されている。

- 備考
- ① 測定値は、70dB以上かつ5秒以上の自衛隊機・民航機の両方の騒音を含んでいます。(市・道の騒音測定の通常の取り扱いと同様)
  - ② 上記表中の「-」は航空機騒音の観測が無かったことを表しています。
  - ③ 訓練移転期間中及び平成20年度のW値は参考値です。

### 3 常時測定局及び測定点の騒音測定結果

北海道防衛局

測定 月日	測定場所 機種・飛行時刻			常時測定局(ピーク騒音レベル(dB))					測定点(ピーク騒音レベル(dB))							
				苫小牧市	千歳市				千歳市					苫小牧市		
				A	B	C	D	E	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6	No.7	No.8
				沼ノ端局	寿局	住吉局	都局	青葉局	末広中 公園	武道館	千歳霊園	青葉局	北新 コミセン	植苗南 町内会 集会所	清流公園	勇払9号 公園
4月20日 移動	午後	着陸	FA18×5機 (米軍機)	—	—	101.9	98.4	97.4	83.8	90.4	97.1	97.4	59.8	—	—	—
4月21日 訓練 1日目	訓練中止		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
4月22日 訓練 2日目	午後	離陸	F15×4機 (自衛隊機)	—	88.4	99.8	87.1	104.2	93.2	91.9	90.6	104.2	84.8	—	—	—
			FA18×4機 (米軍機)	—	87.2	100.3	93.0	103.1	96.7	96.5	92.6	103.1	88.5	—	—	—
	着陸	F15×4機 (自衛隊機)	—	—	88.2	81.7	88.5	70.6	72.0	78.1	88.5	55.5	—	—	—	
		FA18×4機 (米軍機)	—	—	106.2	94.2	108.9	85.1	92.0	100.0	108.9	66.9	—	—	—	
4月23日 移動	午前	離陸	FA18×5機 (米軍機)	—	86.9	101.9	97.1	103.6	98.2	97.6	94.6	103.6	84.9	—	—	—

※ No.4は常時測定局の青葉局

(常時測定局は通常無人で測定を行っているところ、日米共同訓練時には測定員を配置し機種及び機数の確認を実施)

(参考)

北海道防衛局

常時測定結果 (W値)

○日米共同訓練に参加した自衛隊機、米軍機並びに訓練以外のすべての航空機から算定した数値

測定場所 測定日		WECPNL (W値)				
		苫小牧市	千歳市			
		A	B	C	D	E
		沼ノ端局 (75W以上80W未満)	寿局 (80W以上85W未満)	住吉局 (85W以上90W未満)	都局 (75W以上80W未満)	青葉局 (90W以上95W未満)
訓練移転 期間 (中止日を除く)	4月20日 移動日	56.5	74.0	83.3	74.5	87.3
	4月22日	66.3	74.4	84.1	74.1	87.6
	4月23日 移動日	74.9	76.8	86.0	74.0	90.7
平成21年 過去3ヶ月	1月 最大W値	69.8	77.3	80.7	68.5	84.5
	2月 最大W値	76.7	76.1	81.2	72.4	85.2
	3月 最大W値	69.8	77.1	82.3	69.9	87.5
平成18年	4月 最大W値	71.3	78.2	86.4	76.8	—
平成19年		74.3	78.1	86.9	75.9	—
平成20年		68.1	77.0	84.8	73.0	89.2

※ 青葉局については平成20年4月から運用開始

WECPNL (W値) とは

航空機騒音の「うるささ」を表す単位であり、発生時間帯（昼間、夕方、夜間）など諸要素を加味した総合的評価指数。「加重等価継続感覚騒音レベル」のこと。



## 4 評価

### ○騒音測定結果について

苫小牧市、北海道の各常設局における測定値については、全て、平成20年度の当該局の最高値を下回っていました。

※ 今回の臨時局を含めた訓練移転での米軍機及び自衛隊機の最高値

FA18(米軍機) 美沢局(道) 77dB(4/22 離陸時、4/23 帰還時)

F15(自衛隊機) 観測データなし

### ○国の推定値(FA18の苫小牧側離着陸時騒音)との比較について

今回の訓練は、全て千歳側離着陸でしたので、比較できませんでした。

### ○WECPNL値(うるささ指数)について

苫小牧市、北海道、国の各常設局における訓練移転期間中の日W値については、過去3年の同月及び直近3ヶ月の日最大値と比較して、4月23日分の植苗公園局(道)、勇払局(道)で1W上回っていました。他の日W値は下回っていました。

# 5 平成21年4月訓練移転に伴う騒音測定地

○	北海道常時測定局	9局
●	苫小牧市常時測定局	5局
■	北海道防衛局常時測定局	1局
◎	北海道防衛局臨時測定地点	3局
▲	苫小牧市臨時測定地点	3局
		合計 21局

